



士別ロータリークラブ会報

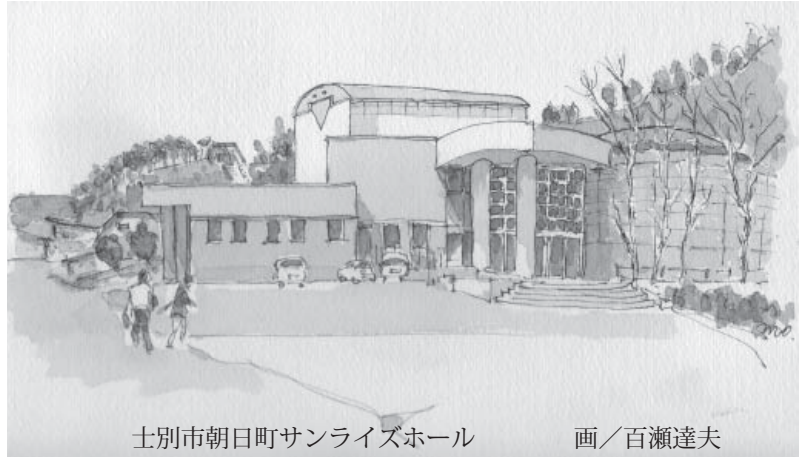
創立 1960・3・24 RI 第 2500 地区

Vol. 033 No. 2175



率先しよう

2006～2007 年度 RI 会長
ウィリアム ビル・ボイド



士別市朝日町サンライズホール 画/百瀬達夫

第 2254 回例会 2007 年 4 月 9 日 (月)

本日のプログラム

・普通例会

例会場/士別グランドホテル
 例会日/毎週月曜日 12:10～13:10
 事務所/士別グランドホテル
 TEL 0165-23-1234

会長/大塚 勝人
 副会長/野崎 英男
 幹事/菊地 博

■ 前 回 (4 月 2 日、月曜日) の記録 ■
 ・普通例会・理事会

司 会 若森 孝 会場監督
 齊 唱 奉仕の理想
 本日の出席 出席率 75% 会員 66 名中 出席者 50 名
 本日の欠席 阿達 勇、泉谷 勇、犬伏彰吾、今井忠則、扇谷雅樹、笹野孝志、國森和磨、
 武田 修、鍋島 秀、福島栄三、野 英俊、本山忠之、百瀬達夫、吉川紀雄、
 加藤 博、中川涼一

メイクアップ
 ビジター
 ゲスト
 ニコニコBOX 織戸俊二 (孫の小学校入学)
 松塚信雄、尾崎 学 (4 月誕生祝い)

累計 339,000 円

例 会 予 定

4 月・ロータリー雑誌月間	5 月
4 月 2 日 (月) 普通例会・理事会	5 月 7 日 (月) 普通例会・理事会
4 月 9 日 (月) 普通例会	5 月 14 日 (月) 普通例会
4 月 16 日 (月) 普通例会	5 月 21 日 (月) 普通例会
4 月 23 日 (月) 夜間例会	5 月 28 日 (月) 夜間例会 (夫人同伴例会)
4 月 30 日 (月) 休会 (振替休日・みどりの日)	

■会務報告 大塚勝人会長

●四月は雑誌月間になっています。今年度は会員全員にロータリー誌を読んでいただき、率先してロータリークラブの情報を得、ロータリーを理解していく年度にしようとしてスタートしました、是非無駄にしないよう読んでいただきたいと思ひます。

●本日、地区大会の報告書が届いています。地区大会には多くの会員が参加して頂きましたが、もう一度報告書を読んで頂ければ地区大会の様子を思い出し勉強になるのではないかと思いますので是非読んで頂きたいと思ひます。

●この時期は入学シーズンですが、我が家の末っ子の三男坊も札幌の学校に入学します。新婚以来28年間子供と一緒に生活してきましたが、これからは夫婦二人の生活が始まります。今月から私が家族を想い心配する事は沢山あります。両親の老後の生活は大丈夫か、子供が無事就職し社会人として自立することが出来るか、この二つの心配がなくなれば、まだまだ早いのですが、夫婦仲良く年金の生活に入れると思ひていました。しかし状況が変わってきているようです。先日、テレビの番組で紹介していましたが、都市に住む団塊のサラリーマンが退職後、田舎でのんびりと年金生活するのが増えているようです。しかし年金の受給が延びたことにより、退職後田舎で暮らす事が出来ても、収入を得る為にまだ働かなければならない厳しい現実が待っているようです。

●谷口日出男元会員がお亡くなりになりました、ご冥福をお祈り申し上げます。

■幹事報告 菊地 博幹事

①士別RCの会費納入のお願いです。大変恐縮ですが早期に納入頂きますようお願い致します。

②第2500地区ガバナー事務所より4月のレートは1ドル118円との案内で御座います。

③ガバナー月信4月号並びにロータリーの友4月号が届いております、全会員お持ちを頂きたいと思ひます。

④本日例会修了後理事会を開催致しますので、理事の皆様はご出席お願い致します。なお、オブザーバーで出席委員会寺下委員長、親睦活動家族委員会尾崎委員長の出席もお願い致します。

◆4月の誕生祝い



松塚信雄、尾崎 学、笹野孝志会員おめでとうございます。

トピックス

国際ロータリーの広報補助金を使った活動が始まった

先にお知らせしました通り、日本国内で、申請額満額あるいは一部減額補助を含め、47のクラブが申請した企画に対し、国際ロータリーの広報補助金を受けることになりました。そして、その補助金を使った広報キャンペーンが各クラブで始まっています。

ロータリー世界平和フェロー募集のタクシーが街を走る

第2650地区・京都伏見ロータリークラブでは、「ロータリー世界平和フェロー(奨学生)募集中」のお知らせをつけたタクシーを走らせています。

国際ロータリー(RI)は、平和や紛争解決を専門に学ぶための大学院(Peace center)を世界各地の大学に創設し、そこで学ぶ学生たちに毎年多額の奨学金を支給していますが、日本はその資金面で抜群の協力をしているにもかかわらず、日本からの応募者は過去5年間でアメリカの8分の1しかありませんでした。そこで、日本からも優秀な学生をもっと送ってほしいとの要請がRIから日本のロータリアンに届いています(『ロータリーの友』3月号ならびに、本ホームページに関連記事を掲載)。

このRIからの要請を受け、同クラブでは、3月、4月に、リアウインドウに「ロータリー世界平和フェロー募集中」のお知らせをつけたタクシー千数百台を走らせています。ちょうど春の観光シーズンに入った京都市内のあちらこちらで、これらのタクシーを見かけることができ、市民だけではなく、日本各地からの観光客にも、ロータリーの活動を知ってもらう絶好の機会となりました。

